

インストールガイド

AX4200 WiFi 6

PoE対応 法人向けアクセスポイント

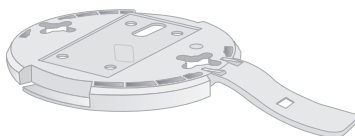
WAX220



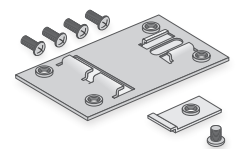
同梱物



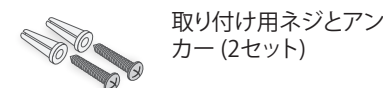
WAX220アクセスポイント



取り付けプレート



金属製ブラケット
(Tバー、ロックネジ、
4本の短いネジ付き)



取り付け用ネジとアン
カー (2セット)

！ **メモ:** WAX220に給電するには、PoEまたはPoE+スイッチに接続してください。

概要



- 1** 電源LED
- 2** LAN LED
- 3** 2.4 GHz WLAN LED
- 4** 5 GHz WLAN LED

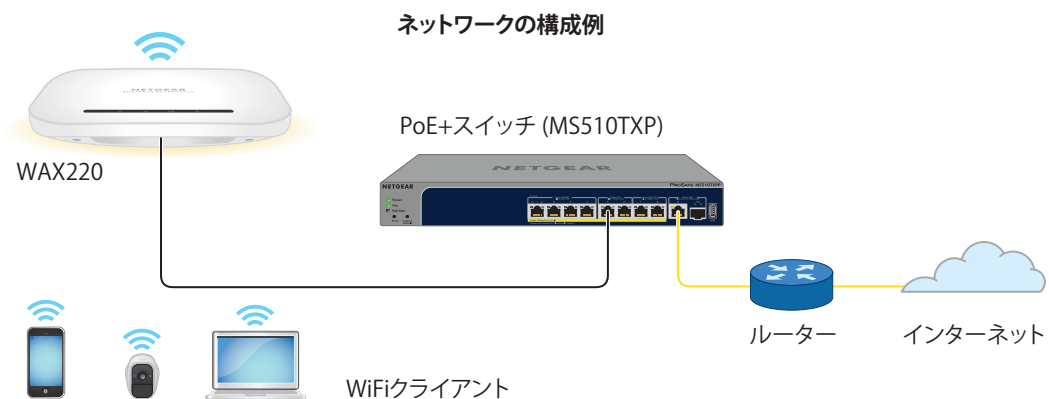


- 5** DC電源差し込み口
- 6** リセットボタン
- 7** LAN/PoE+ポート

はじめに: 手順1：WAX220をネットワークに接続する

WAX220アクセスポイントへの給電は次のいずれかの方法で行います。

- PoE+スイッチを使用する:** LANケーブルの一方の端をアクセスポイントのLAN/PoE+ポートに接続し、もう一方の端を802.3at PoE+電力を供給するPoE+スイッチに接続します。アクセスポイントの電源LEDが点灯します。
- 電源アダプターを使用する:** 電源アダプターのDCプラグをアクセスポイントに接続して、電源アダプターをコンセントに差し込みます。アクセスポイントの電源LEDが点灯します。次に、LANケーブルの一方の端をアクセスポイントのLAN/PoE+ポートに接続し、もう一方の端をスイッチまたはルーターに接続します。



- ！** **メモ:**
 - WiFiとワイヤレスは同じ意味です。
 - WiFi 6のネットワーク速度と帯域幅のメリットを最大限に活用するには、アクセスポイントへの接続と給電に少なくともPoE+対応の2.5 Gbps/マルチギガビットスイッチを使用してください。ギガビットスイッチに接続するか、PoE (802.3af) を使用すると、パフォーマンスが制限されます。

セットアップ中に、アクセスポイントのLEDは次の色で点灯します。

電源		<p>オレンジ点灯: アクセスポイントが起動中です。LEDがオレンジに点灯している場合は、PoE電力が必要な802.3at (PoE+) レベルに達していません。</p> <p>黄色く点滅: ファームウェアの更新中であるか、アクセスポイントがDHCPサーバーを検出できません。</p> <p>緑点灯: アクセスポイントが給電され、使用可能な状態です。</p>
LAN		<p>緑点灯または点滅: LANポートが、電源がオンになっているデバイスとの2.5 Gbpsリンクを検出しました。</p> <p>オレンジ点灯または点滅: LANポートが、電源がオンになっているデバイスとの1 Gbpsまたは100 Mbpsリンクを検出しました。</p>
2.4 GHz WLAN	2.4 GHz	<p>緑点灯: 2.4 GHz無線にクライアントの接続はありません。</p> <p>青点灯または点滅: 2.4 GHz無線にクライアントの接続があります</p>
5 GHz WLAN	5 GHz	<p>緑点灯: 5 GHz無線にクライアントの接続はありません。</p> <p>青点灯または点滅: 5 GHz無線にクライアントの接続があります。</p>

- ！** **メモ:** このアクセスポイントは、2種類のWiFiネットワーク (SSID) に対応しています。
 - 管理WiFiネットワーク:** アクセスポイントのWeb管理者ページにアクセスしてアクセスポイントを設定および管理するために使用する特殊な目的のWiFiネットワーク。アクセスポイントのラベルに記載されているQRコードまたはWiFiネットワーク情報を使用して、管理WiFiネットワークに接続できます。WiFiネットワークのセキュリティを保護するため、管理WiFiネットワークではインターネットに接続することは許可されません。
 - ユーザーWiFiネットワーク:** 認証されたユーザーに一般的なネットワークアクセスを提供するWiFiネットワーク。セットアップ中に、最初のユーザーWiFiネットワークを設定する必要があります。初期セットアッププロセスが完了したら、追加のWiFiネットワークを最大3つ設定できます。

手順2：インターネット接続をセットアップする

新しいアクセスポイントの電源を入れると、管理WiFiネットワークがアクティブになります。セットアップには、WiFi対応のPCを使用して管理WiFiネットワークに接続することをお勧めします。

- ！** **メモ:** セキュリティ上の理由により、管理WiFiネットワークは、15分間非アクティブになると、オフになります。セットアップ中にこの状態になった場合は、**リセット** ボタンを20秒間押し、アクセスポイントを初期設定にリセットしてください。

- 以下のいずれかの方法で、PCまたはタブレットをアクセスポイントの管理WiFiネットワーク (SSID) に接続します。
 - QRコードをスキャン:** アクセスポイントのラベルに記載されたQRコードをスキャンして管理WiFiネットワークに接続します。
 - 手動で接続:** 管理WiFiネットワークはアクセスポイントのラベルに記載されています。WiFiアクセスのためのデフォルトネットワークキー (パスワード) もアクセスポイントのラベルに記載されています。

管理WiFiネットワークのデフォルト名はアクセスポイントのラベルに記載されています。WiFiネットワーク名は「WAX220XXXXXX-CONFIG-ONLY」という形式となっています。XXXXXXはデバイスごとに異なります (MACアドレスの下6桁)。

- アドレス欄に「<https://www.aplogin.net>」と入力します。httpではなくhttpsを使用します。<https://www.aplogin.net>は、<https://192.168.0.100>と同じであることに注意してください。

- メモ:**
 - アクセスポイントの自己署名証明書が原因で、ブラウザにセキュリティ警告が表示される場合があります。これは正常な動作です。そのまま続行できます。また、セキュリティ警告に対して例外を追加できます。詳細については、kb.netgear.com/ja/000062980 を参照してください。
 - ブラウザがwww.netgear.comページにリダイレクトされた場合は、PCまたはタブレットがアクセスポイントの管理WiFiネットワークに接続されていないため、前の手順を繰り返す必要があります。

セットアッププロセスの[ようこそ]ページが表示されます。

- [次へ]** ボタンをクリックします。
- 新しいアクセスポイントのログインパスワードを設定し、最初のユーザーWiFiネットワークのWiFiネットワーク名とパスワードを設定します。
- [適用]** ボタンをクリックします。設定が保存され、アクセスポイントが再起動します。この処理には2分ほどかかります。

以上で完了です。アクセスポイントがネットワークに接続され、使用する準備が整いました。これで、定義したWiFiパスワードを使用して、PCまたはモバイルデバイスをセットアップしたユーザーWiFiネットワークに接続できるようになりました。

アクセスポイントの設定変更のためのWeb管理者ページへのログイン方法や、ファームウェアのアップデート方法など、詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。ユーザーマニュアルは、jp.netgear.com/support/download からダウンロードできます (検索フィールドに「WAX220」と入力してください)。



201-30160-01

取り付けオプション

アクセスポイントは、壁などの硬い面に取り付けるか、24 mmのTバーを使用して天井に取り付けることができます。または平らな面にアクセスポイントを自立させて設置することができます。

アクセスポイントとアクセスポイントが設置または配置される面との間の狭いスペースにケーブルが通るように、フラットタイプのLANケーブルを使用することをお勧めします。

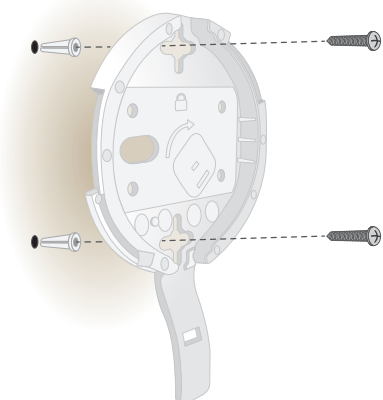
アクセスポイントを設置する前に、アクセスポイントのセットアップとテストを実施して、WiFiネットワーク接続性を確認します。

硬い壁面への取り付け

注意: 壁が損傷していないことを確認します。例えば、水濡れによる傷みがある場合は、石膏ボードが破損する可能性があります。

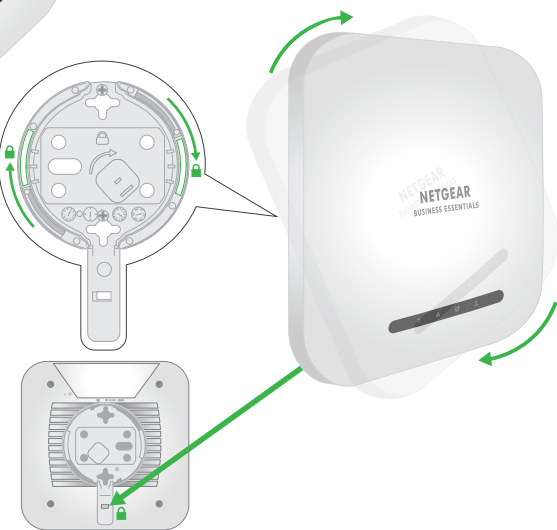
1. 壁に取り付けプレートを合わせます。取り付けプレートのラッチは、下に向いている必要があります。
2. 壁に取り付け穴の印を付けます。
3. 4.7 mmのドリルビットを使用して壁に穴を開けます。
4. アンカーが壁と平らになるまで、ソフトハンマーを使用してそれぞれのアンカーを壁に打ち込みます。
5. ネジを使用して、取り付けプレートを壁に取り付けます。

メモ: 壁の間柱にネジを挿入する場合を除き、アンカーなしで壁にネジを挿入しないでください。



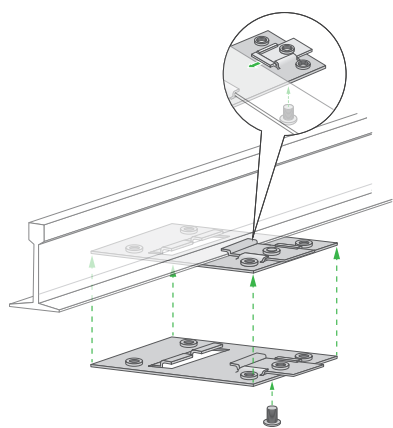
6. ケーブルをアクセスポイントに接続します。
7. 左側の図のようにアクセスポイントを約45度の角度で持ち、取り付けプレートに取り付けます。

8. アクセスポイントを時計回りに回転させて、取り付けプレートにロックします。取り付けプレートのラッチの下部にある開口部がアクセスポイントの下部にあるノブにロックされます。

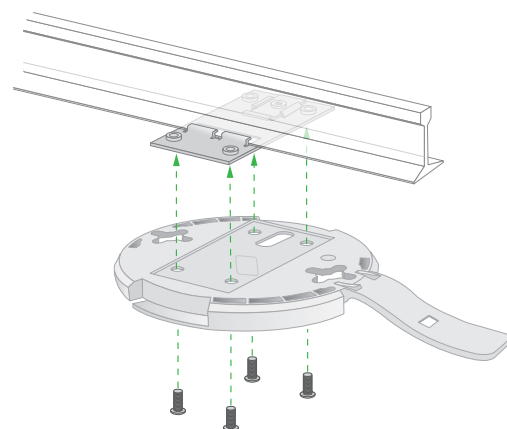


Tバーへの取り付け

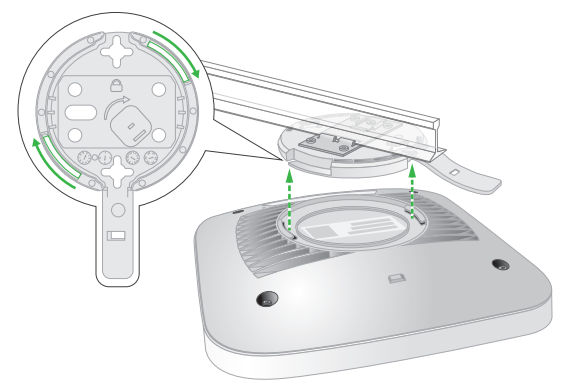
1. Tバーの一部を金属ブラケットにスライドさせます。
2. 金属ブラケットを天井バーに取り付けます。
3. Tバーを押して天井バーに被せます。
4. ロックネジを使用して、金属ブラケットを固定します。



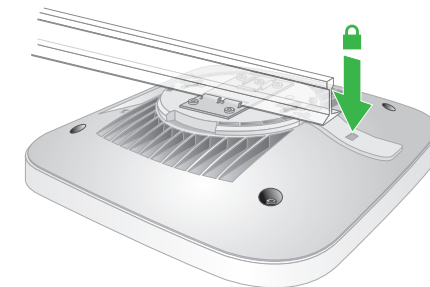
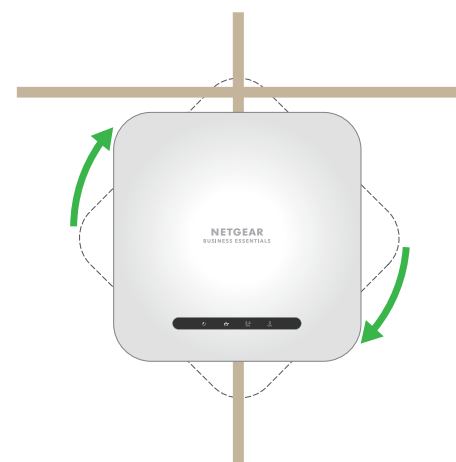
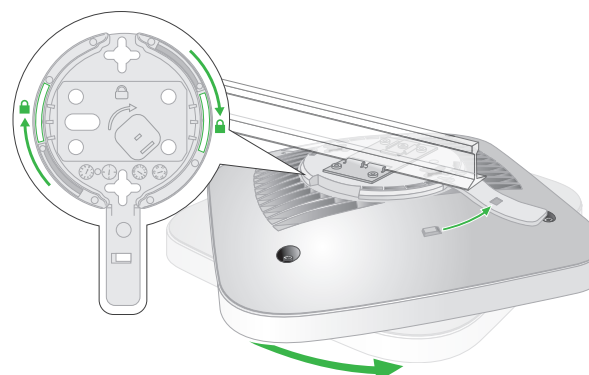
5. 4本の短いネジを使用して、取り付けプレートをTバーに取り付けます。
6. 取り付ける前に、LANケーブル(またはLANケーブルと電源アダプターの両方)をアクセスポイントに接続します。アクセスポイントは、天井に取り付けたときにフラットになり、目立たないように設計されています。



7. 右側の図のようにアクセスポイントを裏返して約45度の角度で持ち、取り付けプレートに取り付けます。前面から見ると、ラッチがアクセスポイントの左下隅の方に向けた状態になります。



8. アクセスポイントを時計回りに回して取り付けプレートに固定します。取り付けプレートのラッチの下部にある開口部がアクセスポイントの下部にあるノブにロックされます。最終的な位置では、ラッチがアクセスポイントの中央下辺の方に直接向いた状態になります。右側の図と、次列の図を参照してください。

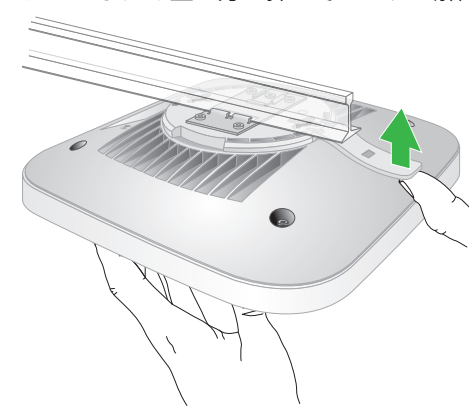


アクセスポイントが所定の位置に来て、取り付けプレートにロックされました。

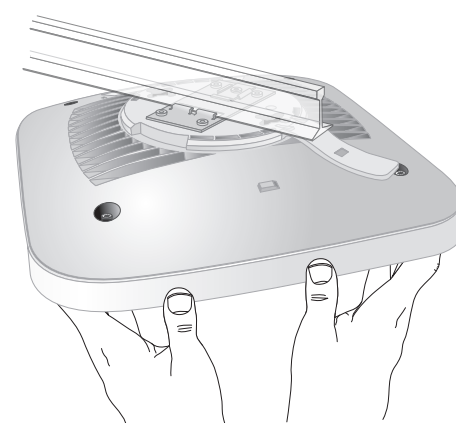
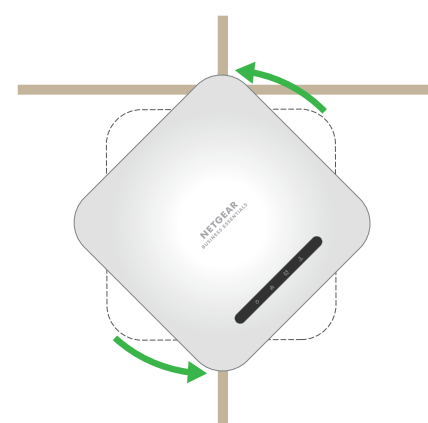
アクセスポイントの取り外し

注意: 取り付けプレートから取り外したときに落下ないように、アクセスポイントをしっかりと持ってください。

1. ロックラッチに親指をかけます。ロックラッチはアクセスポイントの反対側のLEDの背後にあります。
2. ラッチをTバーまたは壁の方に押ししてロックを解除し、ロックを開いたままにします。



3. アクセスポイントが取り付けプレートから外れるまで、アクセスポイントを反時計回りに約45度回転させます。取り付けプレートは天井または壁に取り付けたままにします。



サポートおよびコミュニティ

不明点がある場合や最新版のダウンロードについては、jp.netgear.com/support/にアクセスしてください。

また、NETGEARコミュニティ<https://community.netgear.com/jp>で役立つアドバイスを提供しています。

法規制およびコンプライアンス

EU適合宣言書などの法規制遵守情報については、<https://www.netgear.com/jp/about/regulatory/>を参照してください。

本製品をお使いになる前に、適合性の情報をお読みください。

本製品は屋外ではご使用になれません。PoEによる給電は屋内での接続のみを想定しています。

6 GHzデバイスのみ適用: 本装置は屋内でのみ使用してください。石油プラットフォーム、自動車、電車、ボート、航空機の場合、6 GHzデバイスの操作は禁止されています。ただし、3,048 mを超えて飛行する大型航空機の場合は、本装置の操作が許可されています。無人航空機システムの制御または通信のために、5.925~7.125 GHz帯では送信機の操作が禁止されています。